

全建発第7-133号
令和7年 9月 3日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第717回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策の方向性、能登地震の復旧と地震への備え等について学ぶほか、上水道部門では、上水道行政の最近の動向、水道水質管理の最近の動向、DX技術を活用した水道事業の効率化の取組、地方公共団体における水道システムの再構築、流域水道一体化の取組について学ぶことを目的としています。また、下水道部門では、下水道行政の最近の動向、ウォーターPPPの推進、地方公共団体における下水道事業のDX推進及びウォーターPPPの取組、地方公共団体の下水道事業への支援について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

| |
|---|
| (一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com |
|---|

全建発第7-134号
令和7年 9月 3日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第717回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.6万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策の方向性、能登地震の復旧と地震への備え等について学ぶほか、上水道部門では、上水道行政の最近の動向、水道水質管理の最近の動向、DX技術を活用した水道事業の効率化の取組、地方公共団体における水道システムの再構築、県域水道一体化の取組について学ぶことを目的としています。また、下水道部門では、下水道行政の最近の動向、ウォーターPPPの推進、地方公共団体における下水道事業のDX推進及びウォーターPPPの取組、地方公共団体の下水道事業への支援について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

| |
|--|
| (一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com |
|--|

第717回建設技術講習会のポイント



事故・災害・最新の取組事例から上下水道行政を学ぶ

○開催日：令和7年11月5日（水）～11月7日（金）

○開催場所：岐阜県岐阜市

○テーマ：上水道行政の課題・下水道行政の課題〈2会場〉

○主な講義内容

- ・「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策の方向性」について、戦略的再構築のあり方等を解説
- ・「能登地震の復旧と地震への備え」について、上下水道一体での対応を説明
- ・上下水道各分野における地方公共団体の先進的な取組を紹介

○現場研修

- ・長良川の伏流水を利用した、岐阜市最大の水源地 鏡岩水源地（配水池）〔岐阜市〕
- ・市と民間が連携して岐阜公園を再整備 今年4月OPENの注目の観光商業施設
岐阜公園官民連携にぎわい創出事業「岐阜城楽市」〔岐阜市〕
- ・県民憩いの場としても親しまれる污水处理施設 各務原浄化センター〔岐阜県〕

第717回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）概要

～上水道行政及び下水道行政施策の最新情報と重要施策の具体の取組について学ぶ～

会場 …… 岐阜市文化センター（小劇場／展示室）

〒500-8842 岐阜県岐阜市金町5-7-2 TEL058-262-6200

| (1日目) 開場11:40 | | 令和7年11月5日(水) (合同) 小劇場(2F) | (敬称略) |
|--|---|--|-------------------------|
| 12:40 13:00 | あいさつ | 岐阜県知事 岐阜市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事 | 江崎 禎英 柴橋 正伸 若林 伸幸 |
| 13:00 14:00 | 下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策の方向性について | 国土交通省大臣官房参事官(上下水道技術) 付 課長補佐 | 外園 明成 |
| 14:10 15:10 | 能登地震の復旧と地震への備え | 国土交通省国土技術政策総合研究所 上下水道研究部能登復興支援室 (併)能登復興事務所室長 | 山上 訓広 |
| 15:20 15:40 | 【地域事業の紹介①】 岐阜市の水道事業について(仮) | 岐阜市上下水道事業部上水道施設課 施設整備係長 | 松尾 和彦 |
| 15:40 16:00 | 【地域事業の紹介②】 岐阜公園の再整備について | 岐阜市都市建設部歴史まちづくり課副主査 | 村瀬 嘉一 |
| 16:00 16:20 | 【地域事業の紹介③】 岐阜県の下水道事業について(仮) | 岐阜県都市建築部下水道課公共下水道係技師 | 森 舞子 |
| 17:30 19:00 | 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ> パティスリー&ブラスリー ルベッタ | | |
| (2日目) 開場 9:00 | | 11月6日(木) (上水道部門) 小劇場(2F) 予定 | (敬称略) |
| 9:40 10:40 | 上水道行政の最近の動向について | 国土交通省水管理・国土保全局水道事業課 | 峯 健介 |
| 10:50 11:50 | 水道水質管理の最近の動向 | 環境省水・大気環境局環境管理課 水道水質・衛生管理室室長補佐 | 武田 弘尚 |
| 13:00 14:00 | 人工衛星・AI・ビッグデータ で水道クライシスに挑む! | 愛知県豊田市上下水道局企画課 | 岡田 俊樹 |
| 14:10 15:10 | 神奈川県内の水道5事業者が目指す「水道システム再構築」 | 神奈川県企業庁企業局水道部計画課 計画グループ技幹 | 康井 義嗣 |
| 15:20 16:20 | 奈良県における県域水道一体化の取組 | 奈良県広域水道企業団事業部計画課長 | 浦田 明 |
| 16:20 | 閉会のあいさつ | 岐阜県県土整備部土木技監 | 飯島 竜二 |
| (2日目) 開場 9:00 | | 11月6日(木) (下水道部門) 展示室(3F) 予定 | (敬称略) |
| 9:40 10:40 | 下水道行政の最近の動向について | 国土交通省水管理・国土保全局 上下水道企画課課長補佐 | 見正 大和 |
| 10:50 11:50 | 紫波町における下水道事業のDX推進 | 紫波町建設部下水道課技師 | 吉田 祐太 |
| 13:00 14:00 | ウォーターPPP推進について | 国土交通省水管理・国土保全局 上下水道企画課官民連携推進係長 | 岸本 健嗣 |
| 14:10 15:10 | 富士市におけるウォーターPPPの取組 | 富士市上下水道部下水道施設維持課課長 | 佐野 和史 |
| 15:20 16:20 | 地方公共団体の下水道事業への支援 ～日本下水道事業団(JS)の取組について～ | 日本下水道事業団事業統括部計画課長 | 久岡 夏樹 |
| 16:20 | 閉会のあいさつ | 岐阜市上下水道事業部長 | 島邊 恒之 |
| (3日目) 集合 8:10～ | | 11月7日(金) 【現場研修】 | |
| 岐阜駅団体バス駐車場(じゅうろくプラザ前) (8:30) 出発 | | | |
| → 鏡岩水源地(配水池) [岐阜市] → 岐阜公園官民連携にぎわい創出事業「岐阜城楽市」 [岐阜市] | | | |
| → 昼食(岐阜市内) → 各務原浄化センター [岐阜県] → JR岐阜駅前(15:10) 着後解散 | | | |

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第 7 1 7 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 鏡岩水源地（配水池）〔岐阜市〕

…………… 岐阜県岐阜市

- ・岐阜市の中央部を流れる長良川は、市民に親しまれていると同時に、豊かな伏流水と地下水を流域にもたらしている。岐阜市ではこの長良川の伏流水を水道原水として利用しており、良質な水は最低限の消毒のみで配水することが可能である。
- ・鏡岩水源地は、昭和5年から稼働する岐阜市で最も古く、規模の大きい水源地であり、市内の全配水量のおよそ3割を占めている。
- ・水源地の隣には、水道への関心と理解を深めてもらうため、かつてエンジン室として利用していた建物を活用し「水の資料館」を開設している。



2 岐阜公園官民連携にぎわい創出事業「岐阜城楽市」〔岐阜市〕

…………… 岐阜県岐阜市

- ・「岐阜城楽市」は、岐阜市と民間事業者が連携して進める「岐阜公園官民連携にぎわい創出事業（Park-PFI）」の一環として整備され、令和7年4月にオープンした新たな観光商業施設。
- ・岐阜公園は、織田信長の居城・岐阜城を擁する歴史的観光地でありながら、近年は観光客の滞在時間が短いことが課題であった。
- ・この「岐阜城楽市」の整備によって、上記課題の解決を図り、更に地元の特産品を活かした店舗の誘致等により、地域経済の活性化が期待されている。



3 各務原浄化センター〔岐阜県〕

…………… 岐阜県各務原市

- ・各務原浄化センターは、岐阜県各務原市前渡西町に位置する広域下水道の終末処理場。木曾川右岸流域の4市6町の汚水を処理している。
- ・平成11年には、都道府県の処理場として全国5番目、中部地方では初のISO14001認証を取得。下水道管理において環境負荷を可能な限り低減し、環境管理活動に努めている。
- ・環境学習施設としても活用されており、見学会や啓発活動を通じて下水道事業の理解促進に貢献している。
- ・敷地内には野球場、サッカー場、デイキャンプ場なども整備され、地域住民の憩いの場としても親しまれている。



第717回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込み方法：以下の専用ページからお申込みください
https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01249001
※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
次頁「7. お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。
2. 聴講料：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。
一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようご注意ください。

| 区分 | 一般 (非会員) | 会員 | | |
|-------------------|-------------|---------|----------|---------|
| | | 正会員 | 特別会員 | 賛助会員 |
| 通常料金 | 18,800円 | 13,700円 | 13,700円 | 13,700円 |
| 開催県内に勤務されている方 | 13,700円※3 | 2,100円 | 2,100円※2 | — |
| 開催県内の市町村職員※1 | 2,100円 | 0円 | — | — |
| 開催地区連合会管内の市町村職員※1 | 18,800円 | 2,100円 | — | — |
| 30歳未満の方 | 18,800円 | 2,100円 | — | — |
| 開催県内の学生 | 0円 | — | — | — |

※1 政令市職員は対象外です。

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

3. 聴講料の振り込み

次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い）お振り込み名義（協会名等）の前に、開催回数「717」を付してください。
（例：「717サイタマケン」）

手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com まで振り込み日と名義をお知らせください。

- ・聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをお願いします。
- ・お振り込み後、銀行振り込みの控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
- ・会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込み締切り：令和7年10月8日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

5. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消料が生じます。

| 取消し日 | 取消し料 |
|--------|-----------|
| 7日前～前日 | 聴講料の 50% |
| 当日 | 聴講料の 100% |

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

6. その他

- ・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、出来るだけご遠慮ください。
- ・**聴講会場周辺に飲食店が少ないため、特に2日目の昼食の際はご注意ください。**
- ・テキストは当日受付にてお渡しします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催14日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申込み（入力内容）についてのご注意

(以下の入力についての間違ひが多くなっています)

- ・「地方協会*」欄は、プルダウンの1)～8)の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで**所属機関名**を選択してください。
(所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。)
- ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名/参加者名」欄に表示されている「申込者名(漢字表記)」を「**参加者名**」に**上書き**してください。また、「参加者名(カナ)」欄には参加者名をカタカナで入力してください。
- ・変更・取消しの際は、必ず以下まで**メールにてご連絡**ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問い合わせ先

- ① 聴講・現場研修の内容等について
(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com
登録番号：T4010405000433
- ② 現場研修の申込み
「第717回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。
- ③ 宿泊斡旋の申込み
「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第 7 1 7 回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和 7 年 1 1 月 7 日（金）8:30～15:10

集合（乗車）8:10～

岐阜駅団体バス駐車場（じゅうろくプラザ前）（8:30）出発

→ 鏡岩水源地（配水池）〔岐阜市〕

→ 岐阜公園官民連携にぎわい創出事業「岐阜城楽市」〔岐阜市〕

→ 昼食（岐阜市内）

→ 各務原浄化センター〔岐阜県〕

→ J R 岐阜駅前（15:10）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。

※上記行程は都合により変更となる場合があります。

2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員

3. 現場研修料：10,500円（税込）

※昼食の費用は含まれていません

（飲食施設等にご案内後、各自で自由昼食となります）。

4. 申込み方法：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutransport.jp/ntc_evt_reception/app/QG01249001

※専用ページ内のFAQ及び「操作方法のご案内」をお読みください。

前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。

特に、現場研修料のお支払い方法については、「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。

5. 申込み締切：令和 7 年 1 0 月 8 日（水）正午まで（必着）

上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

6. 変更・取消し：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

| 取消し日 | 取消し料 |
|-------------|------------|
| 10日前～8日前 | 現場研修料の20% |
| 7日前～前々日 | 現場研修料の30% |
| 前日 | 現場研修料の40% |
| 当日 | 現場研修料の50% |
| 無連絡不参加及び開始後 | 現場研修料の100% |

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員
10. その他：
- ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
 - ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
 - ・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
 - ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
 - ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
 - ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第717回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会主催の建設技術講習会・実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。

この機会に参加者同士が交流を深め、意見・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。

この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流が出来る場としています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和7年11月5日（水） 17:30～19:00（予定）

場所：パティスリー&ブラスリー ルベッタ
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

会費：2,000円
（受付時にお支払いください）

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがあります。
その際は開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 講師との交流・懇談 ※参加講師は都合により変更になる場合があります。

参加予定の講師：国土技術政策総合研究所 山上氏、岐阜市 松尾氏、
岩手県紫波町 吉田氏

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当

TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行株が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutransport.jp/ntc_evt_reception/app/QG01249002

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店 全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。